

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
応用講座5④							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	3年	4期	川崎 有子				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
応用分野				座学	1	10	
科目概要							
<p>柔道整復師として臨床現場で患者さんの状態を正確に判断することは重要である。各疾患の原因、徴候、診断、治療、予後を理解し、正しい判断ができるように病態を体系的に学習する。 2年次で修得した知識を定着させ確実に理解していく。</p>							
目標							
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>		各疾患の原因、徴候、診断、治療、予後について正しい知識を身につけることにより病態を推測する能力を修得し鑑別ができるようになる。					
到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、各単元的な指標(合格基準)</small>		①疾患の原因について問題を読み解く力をつけ選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。 ②疾患の徴候について問題を読み解く力をつけ選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。 ③疾患の診断基準について問題を読み解く力をつけ選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。 ④疾患の治療方法について問題を読み解く力をつけ選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。 ⑤疾患の予後について問題を読み解く力をつけ選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。 ⑥疾患の特徴を理解して鑑別診断ができるように暗記し選択肢から正しいものを選ぶことができるようになる。					
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学・生理学の構造と機能の知識が必要となる。復習をして授業に臨むこと。							
教科書・参考書							
一般臨床医学「全国学校協会監修」							
受講上の注意							
演習問題を多く実施致します。教科書は必ず用意して受講して下さい。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	呼吸器疾患、循環器疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P99-P129	教科書 筆記用具		
第2回	呼吸器疾患、循環器疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P99-P129	教科書 筆記用具		
第3回	消化器疾患、代謝疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P129-P172	教科書 筆記用具		
第4回	消化器疾患、代謝疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P129-P172	教科書 筆記用具		
第5回	内分泌疾患、膠原病疾患、血液疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P172-P197 P251-P262	教科書 筆記用具		
第6回	内分泌疾患、膠原病疾患、血液疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P172-P197 P251-P262	教科書 筆記用具		
第7回	腎・尿路疾患、神経系疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P198-P236	教科書 筆記用具		
第8回	腎・尿路疾患、神経系疾患 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P198-P236	教科書 筆記用具		
第9回	感染症 原因、徴候、診断、治療、予後について演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P236-P251	教科書 筆記用具		
第10回	定期試験				筆記用具 学生証		
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
kawasaki@nihonisen.ac.jp							